



大阪大学関係教員のノーベル賞受賞時の対応について

大阪大学では、本学関係教員がノーベル賞を受賞しました場合、以下のとおり対応しますのでお知らせします。

◇ 国際的に評価されている大阪大学関係者

- 岸本 忠三 (元総長、免疫学フロンティア研究センター 特任教授)【生理学・医学賞】
- 平野 俊夫 (元総長、大阪大学名誉教授)【生理学・医学賞】
- 坂口 志文 (免疫学フロンティア研究センター 特任教授)【生理学・医学賞】
- 審良 静男 (先端モダリティ・ドラッグデリバリーシステム研究センター
拠点長・特任教授(常勤))【生理学・医学賞】
- 柳田 敏雄 (大学院情報科学研究科 特任教授)【生理学・医学賞】【化学賞】
- 原田 明 (産業科学研究所招へい教授)【化学賞】
- 三浦 雅博 (先導的学際研究機構 特任教授)【化学賞】
- 久野 良孝 (核物理研究センター 特任教授)【物理学賞】

◇ 発表日程(ノーベル財団の公式発表予定)

- 生理学・医学賞 10/ 6(月)18:30以降 (現地時間 同日 11:30 以降)
- 物理学賞 10/ 7(火)18:45以降 (現地時間 同日 11:45 以降)
- 化学賞 10/ 8(水)18:45以降 (現地時間 同日 11:45 以降)
- (参考:経済学賞 10/13(月・祝)18:45以降 (現地時間 同日 11:45 以降))

◇ 共同記者会見 (前述の8名が受賞した場合は大阪大学において記者会見を行う予定です。)

- (1)開催通知 : 受賞発表後、大阪科学・大学記者クラブ各社ヘルート連絡で詳細をお知らせします。
- (2)開始時間 : 受賞発表後、1~2時間後を目安とします。
- (3)会見会場 : 大阪大学コンベンションセンター1階会議室1(吹田キャンパス)
※ 会見の様子は本学公式 YouTube で配信する予定です。
- (4)開 場 : 会見場の開場は、16時頃を予定しています。
※ 開場時刻よりも早いご来場はお控えください。
- (5)会見出席者 : 受賞者、総長、広報担当理事(司会)
- (6)当日記者会見が実施できない場合 :
受賞者及び総長のコメントを大阪科学・大学記者クラブ各社ヘルート連絡で送付します。
(大阪大学公式ウェブサイトにも掲載します)。また、記者会見は後日設定することとなります。

◇ 個別取材

大阪大学吹田キャンパスにて共同記者会見を行った後、同建物内にて個別取材を設定する場合は、以下のとおり進める予定です。

※ 個別取材は、受賞発表後、大阪科学・大学記者クラブ各社ヘルート連絡で詳細をお知らせし、会場でもお知らせします。

(1)個別取材開始時間 共同記者会見終了後

(2)個別取材会場 大阪大学コンベンションセンター1階研修室(吹田キャンパス)

(3)個別取材の時間・順番・人数制限

- ① 取材を実施できるのは、記者クラブ加盟各社のみ、1社1回とし、各社8分以内でお願いする予定です。
- ② 大学が提示した仮の時間帯*(取材枠)の中から、各社の希望枠を選んでいただきます。

*共同記者会見の時間が遅れた場合は、個別取材の時間帯も後ろ倒しになります。

10月6日(月)の会場開場と同時に、取材枠を記した紙を貼り出します。17時30分時点で1社のみが希望された枠は確定とし、複数社が同じ枠を希望された場合は、競合した社同士で直接交渉していただきます。お譲りいただくこととなった社については、残りの空いている枠から選んでいただきます。

10月6日(月)18時に順番を確定し、その順番は翌日以降の7日、8日に継承されます。

※締切時間後に会場に到着された場合は、広報課職員にお声がけください。

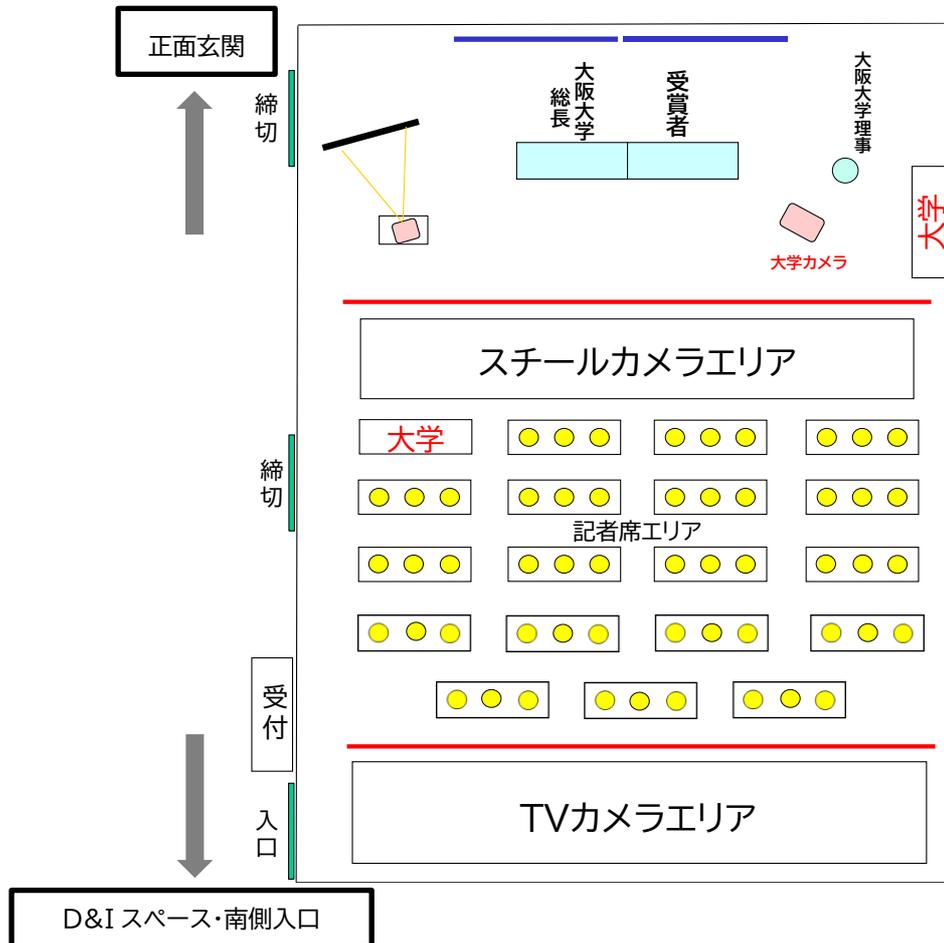
他の社が確定後に空いている枠に割振りいたします。

※6日18時の確定後に直接交渉のうえ変更された場合は、広報課職員にお知らせください。

- ③ 取材時の人数制限については、共同記者会見と同様とします(共同記者会見と個別取材で人を交代することは可能です)。

ノーベル賞受賞共同記者会見 会見場配置図(予定)
 大阪大学コンベンションセンター 会議室1 (1階)

(別紙)



- 会見場には、大阪科学・大学記者クラブの他、希望の報道機関にお越しいただきます。ただし、会見場スペースの関係上、以下のご協力をお願いいたします。

(記者席について)

黄色の席が記者席となります。**各社最低限の人数(2名まで)**でご入場ください。
 大阪科学・大学記者クラブ加盟社の記者席は、1名分は大学にて確保します。2人目以降および、
記者クラブ以外の報道機関の方は先着順で空いている席をご利用ください。
 (席数は、50席程度の設営を予定しています。)
 後ろの方に迷惑にならないように、記者席に座ったまま写真撮影を行うことは可能です。

(カメラについて)

スチールカメラ : 記者とは別に各社最低限の台数(1名)としてください。
 テレビカメラ : 記者とは別に各社最低限の台数(スペースの関係上、会見場内には1台のカメラ設置にご協力をお願いします。)
 入場者数についても、最低限の人数(2~3名程度)としてください。

(会場周辺等について)

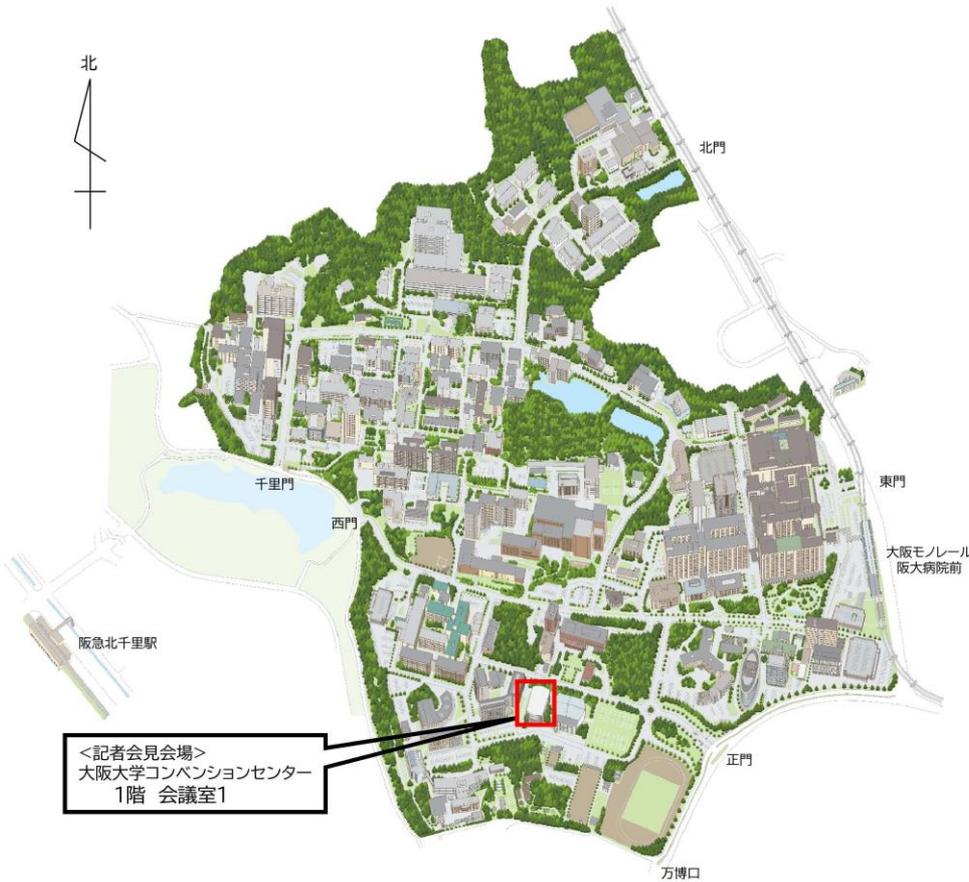
人の滞留を避けるため、上記入場者以外のコンベンションセンター建物内(廊下等)への立入をご遠慮いただき、建物入口付近等での待機についてもお控えください。

※オンライン配信について(予定)

共同記者会見の様子は、YouTubeでの配信を予定しています(オンライン上での質問はできません)。URLは受賞発表後にお知らせする予定です(大阪大学公式ウェブサイトでもお知らせします)。

案内図:大阪大学吹田キャンパス MAP

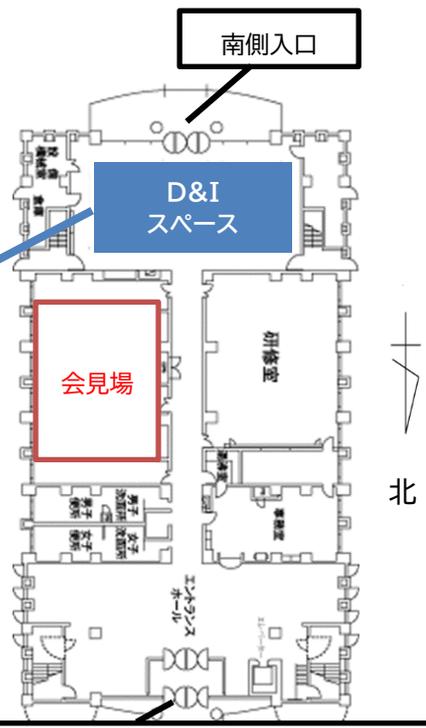
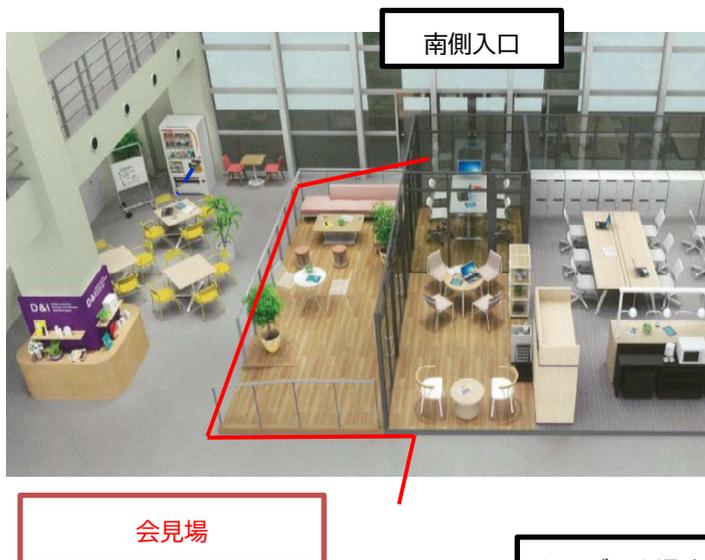
<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/access/suita/suita.html>



<記者会見会場>
 大阪大学コンベンションセンター
 1階 会議室1

参考図:D&I スペース(会見場南側)と1階平面図

※テレビカメラのケーブルは赤線のように**デッキの外側**を通してください。



ケーブルを通すとき以外は**こちらの正面玄関から出入りしてください**